

上方落語を楽しむ会

林家染丸 林家染雀 林家染左 三味線：吉川絹代

ご存知のとおり、落語は一人で座って演じる芸です。
中でも、京都・大阪を中心に演じられている「上方落語」の特長の一つは、噺の最中に“はめもの”と言われるお囃子などの音曲が効果的に用いられることです。

《上方落語を楽しむ会》では、林家染丸一門による落語（二席）のほか、「上方落語」についての解説やお囃子の実演などを交えながら、「上方落語」を存分にお楽しみいただきます。

皆様のご来場、心よりお待ちしております。

落 語 二席

上方落語のガイドンス

お囃子の実演

体験コーナー

2006年10月19日（木）

京都芸術劇場・春秋座

開場 12時40分

開演 13時10分

（終演予定 14時30分）

入場料 500円

★京都造形芸術大学生は無料です。

チケット購入時に学生証をご提示ください。

チケット取扱 京都芸術劇場チケットセンター

Tel 075-791-8240（平日 午前10時～午後5時）

主 催 京都造形芸術大学

お問合せ 京都造形芸術大学 舞台芸術研究センター

〒606-8271 京都市左京区北白川瓜生山 2-116 Tel 075-791-9437